

1983年度のJ I D協会賞が去る2月24日の選考委員会で決定をみた。結果は58・第6回理事会(3月23日)で報告されたが、垂見選考委員長からの選考経過報告を掲載し、速報といたします。尚、贈呈式と祝賀パーティは恒例により通常総会に引続き行われる予定。

1983協会賞決まる

1983年度のJ I D協会賞が去る2月24日の選考委員会で決定をみた。結果は58・第6回理事会(3月23日)で報告されたが、垂見選考委員長からの選考経過報告を掲載し、速報といたします。尚、贈呈式と祝賀パーティは恒例により通常総会に引続き行われる予定。

<選考委員会報告>

委員長 垂見 健三

1. 1983協会賞は、選考委員会(委員長・垂見健三、委員・泉修二、川上信二、島崎信、白石勝彦、長大作、中村圭介、三輪正弘、渡辺優、渡辺力)以上10名によって、昭和58年2月8日(水)午後3時より審査が行われた。

今年度は、自薦、他薦による申請10件について提出資料に基き慎重審査の結果、下記4件を協会賞として決定した。

記

1983 J I D協会賞

(1) 作品「フレキス」シリーズ 株式会社 ホウトク

(2) 業績「半世紀にわたる生活工芸の教育と啓蒙活動」

自由学園工芸研究所

(3) 業績「30年にわたるデザイン教育の活動」

専門学校 桑沢デザイン研究所

(4) 業績「20年にわたるインテリアデザイン教育の活動」

専門学校 インテリアセンタースクール

授賞理由

(1) 座の機能をフレキシブルにするユニークなジョイント機構と多様な用途に対応するシステムデザインが評

J I D

NEWS

社団法人 日本インテリアデザイナー協会月報

1984 4・5

1983年度J I D協会賞決定・82

目次

● 1983協会賞決まる	1
● 58・第6回理事会議事録	2
● 東南アジアデザイン交流ミッション報告	3
● 1983年度野口記念賞決定	4
● JAGDA 法人化する	5
● 商空間デザイン賞 '84	5
● インテリア・コーディネーター試験	5
● J I D会員のための専門家案内	6
● 59年度文芸美術健保案内	6
● 会員の消息	7
● 新入会員の紹介	8
● 事務局短信	11

価された。

(2) 半世紀にわたる生活工芸の教育と啓蒙活動は独自の生活文化を創ってきたと評価された。

(3) 30年にわたるデザイン教育を通しての人材育成は、デザイン界の発展に大きく寄与した活動であることが評価された。

(4) 20年にわたりインテリアデザイン教育の確立をめざしてきた活動が評価された。

2. 1983年度野口記念賞は、全国より9校29点の作品の応募があり、昭和59年3月9日(金)午後3時より第一次審査が行われ、審議の結果9校13点が第一次審査を通過した。

第二次審査は、昭和59年4月6日(金)午後3時より、第一次審査を通過した13点の応募パネルによって行われた。慎重審議の結果、野口記念賞1点、野口記念奨励賞4点を決定した。

第16回(昭和59年度)通常総会へ ご出席を

59年度の通常総会は来る5月25日(金)東京で行われる。全会員には去る4月30日総会議案書と案内を事務局から発送しました。

以下、簡単に日時、場所、スケジュールを再録いたします。

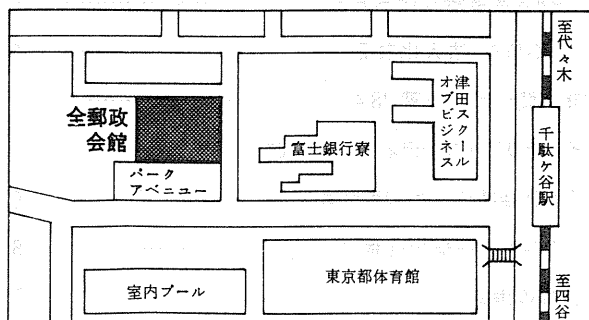
① 日時 5月25日(金)午後1時30分～4時

② 場所 東京・千駄ヶ谷・全郵政会館

(電話 03-478-7101～7)

交通は国電(中央線)千駄ヶ谷駅、徒歩2分

③ 1983 J I D協会賞贈呈式と野口記念賞授与式及びパーティ 同日、同場所で午後5時～7時



国電(中央線)千駄ヶ谷駅 徒歩2分
尚、駐車場の設備はありません。

58・第6回理事会議事録

日時 昭和59年3月23日(金) 1:30～4:30 PM

場所 J A A 3階会議室

出席者 三輪理事長、泉副理事長

理事 中村圭介、宇賀敏夫、島崎 信、中川千年、
森谷延周、山品 元、渡辺 優、垂見健三、
樋口 治

(委任状) 川上信二、川崎 浩、尾上孝一、

富田卓司

(名誉理事) 松本政雄 (順不同)

はじめに議事につき、三輪理事長より説明あり。報告事項より審議に入る。

I. 報告事項

1. 「国際デザイン・フェスティバルの意味と展望」
通産省検査デザイン課 森山明子技官の資料が提出され、その主旨が事務局より報告された。

2. 1983 J I D協会賞の決定(4件)
垂見健三選考委員長より下記4件につき報告。

・㈱ホウトク 作品「フレキシ シリーズ」

・自由学園工芸研究所 業績「半世紀にわたる生活工芸の教育と啓蒙活動」

・専門学校 桑沢デザイン研究所 業績「30年にわたるデザイン教育の活動」

・専門学校 インテリアセンタースクール 業績「20年にわたるインテリアデザイン教育の活動」

3. 1983年度野口記念基金事業中間報告
9校29件の応募があり、現在審査が進んでいる。4月6日に最終審査が予定されている。

4. 財政状況(会費納入状況)
資料により支部別の未収会費について報告された。
期末にあたり事務局で督促を急いでいる。

II. 議 題

1. 昭和58年度事業報告(案)および収支決算中間報告
前理事会での審議に従い、事務局で作成の報告(案)と収支決算の中間報告が提出された。審議の後、ほぼ原(案)通りこれを承認した。

2. 昭和59年度事業計画(案)および予算(案)

主旨説明が三輪理事長よりなされた。広報、教育、事業各委員会の新委員長人事につき討議された。また、支部長については中部を除き、再任となった。原(案)通り承認。

予算(案)については、山品事務局長より説明された。総務、広報両委員会の予算額につき討議の後、原(案)を承認した。

3. 会員規定および憲章の一部改訂(案)

会員規定につき改訂(案)が提出され、主旨と条文が中村理事により説明された。ほぼ改訂(案)通りこれを承認。議案書に記載して、来る5月25日の第16回通常総会で報告された上、承認されれば実施となる。憲章の改訂については保留となった。

4. 名誉会員の推挙について

会員規定第2条4項の(2)および第6条3項により次の2会員が満場一致で推挙された。また、両会員よりの親書が理事長より披露された。

・伊藤 利一 (関東)

・中西 三郎 (中部)

5. 協賛または後援関係(4件)

① '84 JAPAN SHOP 記念国際シンポジウム
＜59.3.27～29 東京＞

主催：(財)店舗システム協会

② グラフィックデザイン — 制作と思想
＜59.3.14～16 東京＞

主催：日本グラフィックデザイナー協会

③ トータルインテリア・ショウ
＜59.3.23～25 東京＞

主催：(社)インテリア産業協会

④ '84 オフィスシンポジウム
＜59.9.3～6 東京＞

主催：(社)日本能率協会

6. 入会関係(6件)

氏 名	種 別	推 薦 者
森 谷 隆 男	正 会 員	今崎 務、藤川征輝
尾 崎 博 志	"	林 寅正、宇賀敏夫
まなべみどり	"	前原 誠、山品 元
判 治 泰 蔵	"	川崎 浩、今崎 務
藤 田 真 二	準 会 員	栃谷賢一、
		紹 介 者
コ ク ヨ 俵	賛助会員	関西事業支部

以上6件につき、資料に基づき審議の結果、いずれも承認された。

7. 日本・デンマークデザインセミナー開催の件

島崎理事により現在までの経過が説明され、併せて今後の計画が提案された。理事会は基本線を了承した。(その他)

今秋実施の見込である木造建築士に関する資料が事務局より提出された。

次回理事会は5月25日(金)の予定

(以上)

尚、この後、現理事会任期満了につき、今後の事業などについてくれた話合いが続けられた。

東南アジアデザイン交流ミッション報告

この2月6日～2月19日迄丁度2週間、フィリッピン、インドネシアにデザイン交流ミッションとして私と関西事業支部の山崎慶昭氏と2名で参加、無事任務を終えて帰国しました。この催しは通商産業省が毎年デザイナーを2名づつアセアン諸国に派遣してデザインの振興及び健全な貿易の発展に寄与することを目的とするとあります。今年は17回目とのことで昨年はインダストリアル・デザイナーの派遣でした。フィリッピン、インドネシア共現地駐在のJETROの方々の日程計画に従い、フィリッピンのマニラ市にて1週間、途中セブ島に渡り、ラタン家具工場など見学、その後インドネシアのジャカルタで1週間、相当ハードなスケジュールのもとにセミナー、工場見学、商業省、インドネシアではバンドン大学訪問とぎっしりでした。しかしマニラ、ジャカルタ共、大変熱心にセミナーを聴き、聴講者も貿易商、大学のスタッフの方、デザイナーなどかなり多数の方々が参加され、それだけ一層我々も力が入りました。日本の住宅、建築物へのインテリアの動向、家具のデザイン、貿易の問題など多くの質問が出され、時間をかなりオーバーしました。地元の新聞に出たりして、我々のこのデザイン交流ミッションも一応その目的は果たしたものと自負しています。

〔 詳細については今年の夏 第17回東南アジア
交流ミッション報告書として刊行されます。 〕

(中部：宇賀敏夫)



写真 インドネシア、バンドン商業省にてのセミナー
の風景

左から
エンダン・ステヤ省長、通産省岩下事務官、山崎氏、
宇賀、通訳のダダン氏

1983年度 野口記念賞決定

実施2年目を迎えた野口記念基金事業は、本年度も事務局を発足させて公募が実施された。各学校による予備審査を経て寄せられた作品は、第一次(3月6日)、第二次(4月6日)を経て、このほど受賞者が決定した。以下、選考委員会の経過報告です。

<1983年度野口記念賞選考経過報告>

選考委員長 垂 見 健 三

1983年度野口記念賞は、全国より9校29点の作品の応募があり、昭和59年3月9日(金)午後3時より、カラーライドの応募作品の第一次審査が行われ、審議の結果9校13点が第一次審査を通過した。

第二次審査は昭和59年4月6日(金)午後3時より、パネルによる応募作品の審査が行われ慎重審議の決果、下記のように「野口記念賞」1名、「野口記念奨励賞」4名を決定した。

記

野口記念賞(1点) 荒井 修(東京)

(専)インテリアセンタースクール

野口記念奨励賞(4点) 安永一代(東京)

(専)インテリアセンタースクール

樋口 厚(東京)

(専)日本デザイナー学院

三浦展行(東京)

(専)桑沢デザイン研究所

大井 勝(東京)

(専)桑沢デザイン研究所

(申込順、敬称略)

個 別 評 価

野口記念賞 荒井 修

座の機能のありかたからデザインする発想がユニークな作品を創ったといえよう。表現力も作品の質にふさわしく優れている。

野口記念奨励賞 安永一代

折り紙からの発想は良いが、安定性を含めて全体のプロポーションをもってスタディするべきであろう。

野口記念奨励賞 樋口 厚

現実性のあるデザインであり、形も良くスタディされているが、回転部の機構、使用面での細かい配慮がもう一步不足している。

野口記念奨励賞 三浦展行

スタッキングの方法は面白いが、すわる機能、全体から部材のプロポーションなどディテールにもう一步踏込んだ追求が望まれる。

野口記念奨励賞 大井 勝

造形的志向のデザインはより鋭い美が求められます。視覚的には不安定であっても、実用機能が確実に内包されているべきです。

総 評

全般的にみて、まず第一に言えることは応募作品の質がレベルアップしていることである。特に第一次審査を通過した作品はデザインの質、表現力ともにレベルの高いものばかりであった。

デザインについては、発想の原点をどこに置いてデザインされたかが最終的な作品の質に反映されているといえよう。ものの本質に目をすえて機能そのものの在り方からデザインが始められた作品、現在あるものをいろいろな角度からみなおしてアプローチした作品、比較的安易に発想点が求められている作品など、それぞれのプロセスがある。しかし、出来上がった作品をみるとその差は歴然として表われていることは否定できない。未熟であってもデザインを通してものの本質とその在り方は……と問題提起を含むものであってほしい。

地域的にみて、作品の質とレベルにいささかの相異がみられる。これは、デザインに関する情報をどれだけ正確に質と量をとらえているかにその一因があるとも考えられる。積極的により多く、より正確で新しい情報を求めて作品の質に反映させることが望まれる。

表現技術に関して、スライド作品は実物、スケールモデルなどを撮影したものが大部分を占めているが、作品の質を正しく伝達するために撮影技術の方法にも工夫のあとがうかがえて審査の際理解しやすかった。しかし、第二次審査のパネル作品をみると、パネルの表現技術が悪くスライド作品にみられたインパクトを失い質を低く感じさせるものがあったことは残念である。これには時間的な問題などいろいろな制約はあろうが反省するべきことであろう。

通産省検デ課の異動

J I Dの主務官庁である通産省貿易局検査デザイン課では、4月1日付で人事の異動があった。新しいデザイン奨励班長には藤正明氏が特許庁より着任され、前任の前川幸彦氏は特許庁へ戻られた。

また、受託事業「省内モデル化推進」事業で、終始お骨折りをいただいた安喰茂前振興係長の後任は田中康広係長となった。尚、安喰茂氏は貿易局の輸入課へ移られ敏腕を振われる。

JAGDA 法人化する

J A G D A (日本グラフィックデザイナー協会、亀倉雄策会長、会員数1,443)では、かねてより積極的に法人化実現のための活動を続けて来た。その努力が実って、去る4月1日付で、めでたく社団法人化が実現した。今後のますますのご発展をお祈りしたい。因みに、J A G D Aは、J I Dとともに日本デザイン団体協議会のメンバーであり、友好団体としてお互いに連携を深めている。

J A G D A本部

〒107 東京都港区南青山2-11-14

第1直樹ビル5F (03-404-2557)

商空間デザイン賞 '84

J C D (社)日本店舗設計家協会では、標記の募集を行っている。対象は1983.5.1~1984.4.30までに実現し、現に機能しているもの。

- ・部門は第1(ショップ・ストア)、第2(レストラン・サービス)、第3(複合商業施設)、第4(その他)

・べ切 1984.5.18(金) 当日受付窓口必着

・賞 大賞、優秀賞、奨励賞、佳作賞など

・審査員 芦原義信氏など12氏

・審査手数料 ボード1枚ごとに1,000円

・受付窓口及問合わせ先

○(社)日本店舗設計家協会「デザイン賞実行委員会」宛
東京都千代田区麹町6-4-17(JCDセンター)

〒102 (03)261-3094

○(株)六耀社「年鑑刊行委員会」宛

東京都新宿区新宿2-19-12 静岡銀行ビル

〒160 (03)354-4020 (代)

インテリア・コーディネーター試験

標題について、(社)インテリア産業協会により、去る3月18日に一次試験が実施された。

以下の試験問題につき、ご希望の方はお問合わせ下さい。

・インテリア販売(A4版 11ページ)

・インテリア基礎(A4版 15ページ)

(問合せ先: J I D事務局 03-403-3649)

(事務局)

JID 会員のための専門家案内

以下J I Dの顧問をお願いしてある専門家の方々です。
J I D会員であることを明示して、ご相談下さい。

〈法律〉関係

顧問弁護士 宇都宮健児氏

宇都宮健児法律事務所 電話(03)571-6051
6120

〒104 東京都中央区銀座6-12-15

西山ビル3F B

〈工業所有権〉関係

顧問弁理士 南 一清氏

南特許事務所 電話(03) 294-0611～3

〒101 東京都千代田区内神田1-6-3

〈経営相談・事務所設立〉関係

顧問経営コンサルタント 伊藤 正城氏

伊藤経営管理事務所 電話(03) 425-0601

〒154 東京都世田谷区新町2-29-4

〈税務・経営〉関係

顧問税理士 山田 久男氏

・山田経理事務所 電話(03) 863-2200

〒103 東京都中央区日本橋浜町1-1-2

セブンスターマンション日本橋浜町702

〈登記〉関係

顧問司法書士 湯川 旭氏

湯川事務所 電話(03) 461-6604

〒150 東京都渋谷区宇田川町6-14

登記所前合同事務所内

59年度文芸美術健保案内

会員の中でも、文芸美術健保の有利さから、毎年加入する方々が増えてきています。

下表でもお分りのように、本年は保険料の改訂がありません。従って、一般健保より更に有利だと思います。国民健保で掛けている会員で、特に家族数の少ない方はご検討下さい。

末表のように、家族数や収入を勘案して、一般の国民健保より有利になる方は、文芸美術健保に加入されることをおすすめします。

① 葬祭費

加入後満5年以上 80,000円(10,000円増額)

同 10年以上110,000円(10,000円増額)

② 育児手当金

1件につき60,000円(20,000円増額)

③ 入院見舞金

加入後1ヶ年を経過した組合員を対象

入院1日につき1,000円50日間を限度

(入院日より6日間と退院日を除く)

東京都23区保険料と組合保険料の比較表

(59.4.1)

		東京都23区保険料年額 (住民税×$\frac{107}{100}$+1人につき9,000円 最高限度額28万円)								組 合 保 険 料 年 額
年 収	200万円		300万円		400万円		500万円			組合員(月額) 7,800円
控除が認められる 必要経費	40%	30%	40%	30%	40%	30%	40%	30%		家 族(月額) 1人 3,800円
単 身 者	円 55,050	円 70,030	円 105,050	円 137,930	円 173,240	円 221,240	円 246,920	円 280,000		円 93,600
家 族 1 名 (世帯人数2名)			83,700	107,190	142,500	189,590	213,120	276,770		139,200
家 族 2 名 (世帯人数3名)						164,330	187,870	248,670		184,800
家 族 3 名 (世帯人数4名)							168,600	226,570		230,400
家 族 4 名 (世帯人数5名)								205,200		276,000

(注) 太線内に該当する方は、文芸美術健保の方が収入に拘わらず一率料金のため、トクであることになります。

賛助会員ニュース

会員の消息

◇ トーソー株式会社

ロールブラインド「マイローラ」15柄を新発売しました。色柄のラインアップと価格帯を広げました。また、「マイテック」も新たに33柄を追加いたしました。お問い合わせは、
営業企画室 小畑尚久 (03-552-7451)まで。

◇ 株式会社イトーキ

2月末に増資を行い、一層業務の発展に努力いたしております。会員の皆様のご愛顧を賜わりますようお願い申し上げます。 取締役社長 三田村之弘

◇ 株式会社トミタ

日頃は当社商品に格別のお引立てを賜わり、厚く御礼申し上げます。さて、お蔭様で、本年60周年を迎えましたトミタでは、このたび下記のように内外の新作発表会を開催いたします。

日時： 5.9.5.24(木), 25(金)9:30~4:30 PM
場所： 東京都立貿易センター4F (同封地図ご参照)
内容： 西独マルブルグ社, ラッシュ社, タウナス社
ほか世界の一流銘柄およびトミタ新作壁紙
問合せ先： (株)トミタ 電話 03-273-7551

担当 塚本
尚、ご来場の際には、このJID NEWSに同封の案内をぜひご持参下さい。粗品の用意があります。ご光来をお待ち申し上げております。

◇ 日本総業株式会社

会社設立以来、長い間親しんで頂いてまいりました社名を、去る3月31日付で、モビリア株式会社と変更いたしました。従来にも増してご支援ご指導を賜わりますようお願い申し上げます。

東京都港区麻布台2-3-5 モビリア株式会社

取締役社長 小平 進

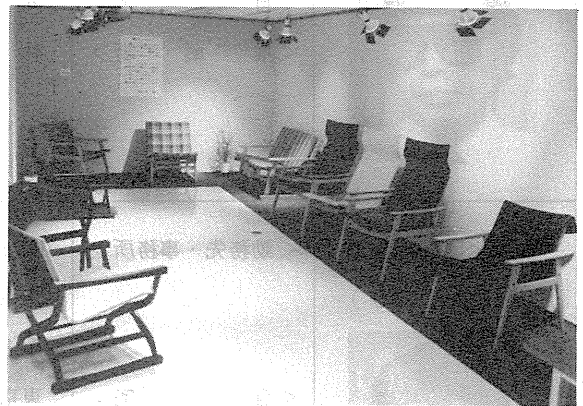
(住所、電話番号は従来通りでございます)

◇ 山岸征史

壁紙の店「ブル」をご利用下さい。大阪駅前第3ビル1階29号です。(電話06-341-6026)また、トキワ企画室は特注のお手伝いをしています。
(電話 東京 03-450-1157, 大阪 06-613-613-1729)

◇ 新居 猛

先般は関西支部のお計らいで、2月9日~14日「木のニッチェア展」が永大インテリアプラザで開催できました。お蔭様で、久しぶりに日頃の思案が発表できまして嬉しく思っております。写真同封いたしますが、まだ見ていただけなかった方々の感想がいただけたらと思う次第です。



(注) 新居猛さんから同封された写真は全部で6枚です。縮小で1枚しか掲載できずお詫びします。(事務局)

◇ 箴島良介(九州事業支部事務局長 溝口新会員より)

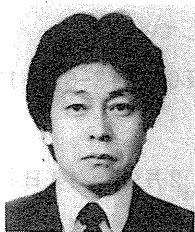
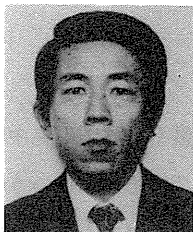
広報担当をお願いしております箴島氏が、1月21日心筋梗塞のため入院され、現在も入院加療中です。退院後も自宅療養が必要とのことです。一日も早いご回復をお祈りいたします。

◇ 岡村 実(本部事務局より)

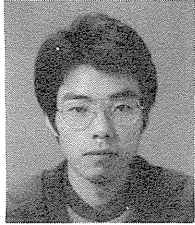
1月初めより岡村さんが心臓を悪くされて入院中でしたが、その後序々に快方に向われて、あと旬日のうちには退院の可能性も出て来たそうです。ご本人のご希望もあり、お知らせが遅くなりました。季節らしい日が続き、早く退院されますようお願いしております。

新入会員の紹介

正 会 員

もり や たか お 森 谷 隆 男 (会員番号 547) 	<勤務先・事務所> トーヨーサッシ(株) 東京都葛飾区細田 3-8-9 〒124 03-672-1161 内線 279 <自 宅> 東京都杉並区和田 1-31-13 太田マンション 402 〒166 03-383-5844 <推 薦 者> 今 崎 務 ・ 藤 川 征 輝	
お ざき ひろ し 尾 崎 博 志 (会員番号 548) 	<勤務先・事務所> (株)現代店舗 愛知県小牧市市之久田 3049 〒485 0568-72-2987 <自 宅> 同 上 <推 薦 者> 林 寅 正 ・ 宇 賀 敏 夫	
ま な べ み どり (会員番号 549) 	<勤務先・事務所> (株)まなべみどりインテリアデザイン事務所 東京都港区西麻布 1-4-31 アルト第 2-201 〒106 03-403-7350・7986 <自 宅> 東京都港区南麻布 4-1-14 広尾ホームズ 201 〒106 03-446-8668 <推 薦 者> 前 原 誠 ・ 山 品 元	
は ん じ た い そ う 判 治 泰 蔵 (会員番号 550) 	<勤務先・事務所> (株)安井建築設計事務所 東京都千代田区九段南 4-8-21 〒102 03-261-5101 <自 宅> 東京都武蔵野市吉祥寺東町 2-37-2 〒180 0422-22-3088 <推 薦 者> 川 崎 浩 ・ 今 崎 務	

準 会 員

ふじ た しん じ 藤 田 真 二 (会 員 番 号 B-152) 	<勤務先・学 校> <自 宅> <推 薦 者>	(株) ジャパンインテリアデザインシステム 福井市西開発1-2201 〒910 0776-53-1665 福井県坂井郡春江町江留中13-1 〒919-04 0776-51-2994 栃 谷 賢 一
--	--	---

賛 助 会 員

コ ク ヨ (株)	住 所 担 当 者	大阪市東成区大今里南6-1-1 〒537 06-976-1221 内線573 意匠設計部 意匠設計課長 清 家 淳 一
--------------------	---------------------------	--

会 員 の 移 動

正 会 員

会 員 名	移 動 事 項	新
新 川 佐 知 子 (関 東) P90	事 務 所 名	A I A P 株式会社 東京都港区赤坂2-1-1 〒106-8555
南 原 七 郎 (関 西) P150		教 授 〒158-8589
山 田 善 唯 (関 西) P156	勤 務 先	山田善・デザイン研究所 大阪府豊中市蛍池南町1-18-12 〒560 06-855-7120
奥 野 由 道 (関 西) 名簿発行後入会	事 務 所	岡山県岡山市野田4丁目14-12 コンダビル3F 〒700 0862-43-2744
大 和 宏 (関 東) P112	自 宅 電 話 番 号	045-401-6660
土 屋 晃 一 (関 東) P84	事 務 所	静岡県静岡市小黒1丁目10番24号 吉田ビル2F 〒422 0542-86-2774
廣 田 長 次 郎 (関 東) P94	事 務 所 名	ヒロタ・デザイン 〒106-8555
白 石 勝 彦 (関 東) P72	勤 務 先	学校法人 小山学園 東京工科専門学校 インテリア科 東京都中野区東中野4-2-5 〒164 03-367-6333

正 会 員

会 員 名	移 動 事 項	新
玉 田 郁 朗 (関 東) P82	事 務 所	東京都千代田区西神田2-3-8 谷口ビル4階 〒101 03-264-5275・5276
庄 子 長 文 (関 西) P140	勤 務 先	タカラベルモント㈱大阪工場 取締役工場長 大阪市西成区北津守2-6-59 〒557 06-562-7131
島 崎 信 (関 東) P70	事 務 所	東京都新宿区新宿1-25-11 ライオンズマンション新宿東公園 1F 〒160 03-352-5297
坂 田 種 男 (関 東) P67	事 務 所 自 宅	東京都世田谷区玉川田園調布2-15-3 〒158 03-721-1774 同 上 03-722-4829

賛 助 会 員

㈱高島屋 ㈱高島屋 東京支店 装飾部 P226 P227	担 当 者 (一 本 化)	㈱高島屋事業本部 事業統括部設計室長 渋谷 貞
日 本 総 業 ㈱ P232	社 名	モビリア株式会社 MOBILIA CORPORATION
立川ブラインド 工業 ㈱ P228	担 当 者	S P 室 石原弘道
㈱インテリアセンター P216	担 当 者	代表取締役社長 長原 実

会 議

	17 日 渉外委員会	[4 月]
	23 日 58・第6回理事会	4 日 WG SPチーム委員会
[3 月]	" WG SPチーム委員会	6 日 選考委員会
1 日 出版特別委員会	26 日 広報委員会	9 日 コンピュータセミナー
" 関東事業支部委員会	29 日 出版特別委員会	(関東事業支部)
8 日 出版特別委員会	31 日 事業委員会, 情報活動検討委員会	19 日 出版特別委員会
9 日 選考委員会	の合同委員会	20 日 JID'83 展実行委員会
10 日 WG チーフ会議		

寄贈図書（・印寄贈者）

・(財)日本産業デザイン振興会	Gマーク商品集	2. 16	
・(社)インテリア産業協会	インテリア需要、その変化と対応	4. 3	
・ " " "	インテリア・コーディネート・ガイドブック	"	
・近畿建築士会協議会	AN EXHIBITION OF CONTEMPORARY CHAIRS SELECTED BY KEIJI NAGAI	4. 4	
・(社)商業施設技術団体連合会	商業施設技術教本	4. 9	

事務局短信

- ① 遅い春とは言え、外苑の桜やコブシの花が美しく咲いています。関東ではこれからの1ヶ月、新緑のときが一年で最も気持ちのよい季節です。しかし、日本海側をはじめ、東日本、北海道での雪どけが殊の外遅いと報じられ、気持ちを暗くします。
- ② 事務局では、去る3月23日の理事会決定を受けて、現在、総会準備に追われています。前号の短信でお知らせしたスケジュールから若干遅れて、4月末日頃総会議案書発送の予定です。
- ③ 新年度になりました。委員の皆様、任期中はご多忙のところ種々ご協力いただき有難うございました。次期委員が決まるまでよろしくお願い致します。
- ④ 既報のように、JIDが加盟して国際組織IFIの第11回国際インテリアデザイン会議は来年5月にフランスの担当で、地中海クルーズとして開催される予定です。先程、第1報としてインフォメーションを送るとの連絡が先方より入りました。タイミングがよければ、このニュースに同封できると思います。

- ⑤ 昭和58年度会費未納の方へ。58年度の決算上、ぜひとも近日中に未納会費を納めて下さい。通常総会をはじめ、協会の事業は何よりも会員各位の会費納入による協力を必要としています。
- ⑥ 例年のように、今号に「文芸美術健康保険」の案内を載せました。家族数と年間収入など、保険負担額は大きく差異が出る会員もいらっしゃるのではないかと思います。最近改めて国保などからこれに乘換える方が漸増の傾向です。事務局にも資料がありますので、お気軽にご連絡下さい。（03-403-3649 朝妻まで）
- ⑦ 今期は創立25周年記念展事業の決算など、例年になく事務局が繁忙となりました。総務委員会をはじめ、会員の皆様にご迷惑をおかけしますが、3月号は欠番とし、昭和59年度4・5月号とさせていただきます。お詫言いたします。
- ⑧ いづみやスペシャルカード（59年度用） デザイン材料のいづみや店頭販売本部の協力で、本年度からJID会員向けのスペシャルカードが配布できるようになりました。一部会員を除き、本号に同封となりますので、ご利用下さい。（事務局）

JID 賛助会員ダイレクトリー

（抜粋）

橋 谷 産 業（株）

東京都江戸川区平井4-31-6 〒132
(03) 685-8483 山口 清（企画部部長）

長 谷 虎 紡 績（株）

平方工場：岐阜県羽島市福寿町平方 〒501-62
(0583) 98-5211 堀 充夫（商品開発課）

(株) 速水家具卸センター

東京都台東区下谷 2-7-2 〒110
(03) 876-1111 稲垣紘一郎(インテリアデザイン課)

ホウトク販売(株)

神田分室: 東京都千代田区外神田2-2-8 〒101
(03) 348-7481 大溝 浩(インテリア室係長)

福 山 建 設 (株)

大防市北区天神橋3-8-6 〒530
(06) 353-0770 内線65 松岡孝将(設計課係長)

(株) 松 坂 屋

上野支店家具装飾部
東京都台東区上野 3-29-5 〒110
(03) 832-1111 内線2250 秋谷秀雄(設計課長)

富 国 (株)

東京都中央区日本橋小伝馬町12-9 滋賀ビル 〒103
(03) 662-1901 下村 忠

松 下 電 工 (株)

大阪府門真市大字門真1048 〒571
(06) 908-1131 大堀治宜(宣伝部意匠企画課)

(株) フ ジ エ テ キ ス タ イ ル

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-7-12 〒151
(03) 403-3371 桜井照也(企画室)

ミ サ ワ ホ ー ム (株)

ホームイング事業部
東京都杉並区高井戸東2-4-5 〒168
(03) 331-1111 内線512
横山英俊(住設事業部インテリア開発グループ)

フ ラ ン ス ベ ッ ド (株)

東京都昭島市中神町1148 〒196
(0425) 43-3111 野田昭彦(第二研究部設計二課課長)

三井ホームインテリア(株)

東京都新宿区西新宿2-1-1 〒160
(03) 342-4931 山屋 登(常務取締役)

プ ラ ス (株)

東京都文京区音羽 1-20-11 〒112
(03) 942-3171 斎藤賢悟(建装部部長)

三 好 木 工 (株)

東京都文京区湯島 4-9-2 〒113
(03) 811-3221 三好基資

(株) ホ ウ ト ク

愛知県小牧市大字上末字東山3509-190 〒485
(0568) 79-3281(代) 近藤誠宏(取締役商品開発部部長)

(株) ヤ シ マ 製 作 所

東京都中野区弥生町1-53-7 〒164
(03) 372-1211 白川竣一郎(代表取締役)

J I D N E W S 1984/4・5 (日本インテリアデザイナー協会月報 1984年通巻第127号)

毎月1回発行 頒価 300円(送料とも) 編集・社団法人 日本インテリアデザイナー協会総務委員会

昭和59年5月25日発行 山口勇次郎・西沢圭三・竹森聖子・中村圭介・

発行・社団法人 日本インテリアデザイナー協会 合田正甫・大和宏・平井美蔓・佐戸川清・塩田一夫

・高木敦子・安藤孚・山品元・新川佐知子・

柏原秀夫(関西)・溝口新(九州)・田村悠(中部)

印刷所・広洋印刷株式会社

振 替・東京 8-76389